

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9  
TEL: 03-3259-3111(代表)  
www.ms-ins.com

2018年10月25日

～Co-LABO MAKER との協業取組～

## 実験機器シェアリングサービス利用者向け保険の提供を開始

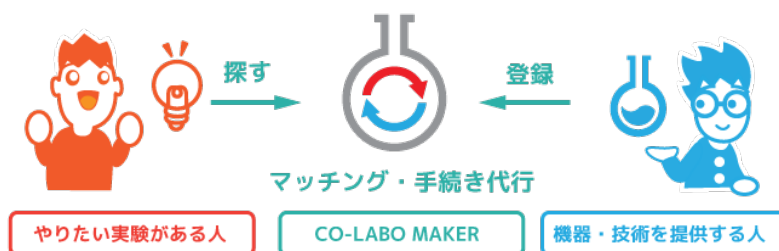
MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社(社長:原典之)は、今般、株式会社Co-LABO MAKER(社長:古谷優貴)と協業し、実験機器や技術をシェアするプラットフォーム「Co-LABO MAKER(コラボメーカー)」利用者向け保険の提供を開始しました。

本商品は、実験機器のシェアリングサービスにおいて、「Co-LABO MAKER」の利用者が安心して実験機器や技術を利用できるよう、利用者を取り巻くリスクを補償するものです。

三井住友海上は、今後も多様化するお客さまニーズに応える商品・サービスの開発を積極的に進めていきます。

### 1. 「Co-LABO MAKER」の概要

「Co-LABO MAKER」は、研究開発分野を対象に、実験機器や技術をもつ研究機関や企業と、それらを一定期間だけ利用したいニーズを持つ研究者等をつなげるシェアリングプラットフォームです。利用者は、実験機器や技術を探るところから利用するまでの一連の手続きをWebサイト上にてワンストップで行うことができます。



### 2. 「Co-LABO MAKER」利用者向け保険※の特長

#### (1) ワンストップ手続き

「Co-LABO MAKER」を通じて利用の申込が成立すると、自動的に保険の手配までワンストップで手続きが可能となります。万一事故が発生した場合にも、利用者は、安心して保険で補償を受けることができ、その都度、保険に加入する必要がありません。

#### (2) ニーズに応じた補償内容

「Co-LABO MAKER」で利用できる実験機器は大型または高額なものが含まれており、利用者は提供者の施設を訪れて、これらを利用します。万一、操作ミスにより借りている機器を壊してしまう、提供者の施設内にある他の機器等を壊してしまう、施設内の人にケガをさせてしまうなど、利用者が機器を使用する際に生じるリスクを保険で補償します。

※「Co-LABO MAKER」を通じてマッチングが成立した、訪問利用タイプの機器利用申込者が被保険者となります。

### 3. 開発の背景

利用者は、実験機器に対する専門知識を持っていなかったり、普段扱わない機器を利用することから、借りている機器を破損するなど、事故への不安を抱えています。当社は、こうした問題を解決すべく、2018年3月に企業コンソーシアム「Incubation & Innovation Initiative」が開催したビジネスコンテスト「未来2018※」において、「三井住友海上シェアリングサービス賞」を授与したCo-LABO MAKERと共同研究を重ね、本商品の開発に至りました。

※社会にインパクトを与えるビジネスの創造・成長をサポートする日本最大級のビジネスコンテストです。当社は、保険と関連が深い独自テーマを複数設定し、当社ビジネスと親和性の高い優れたノウハウを有している2社に「三井住友海上 企業賞」を授与しました。

(ご参考)

### Co-LABO MAKER の概要

名称	株式会社 Co-LABO MAKER
代表者	代表取締役 CEO 古谷 優貴
設立	2017年4月
本社所在地	宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-40 T-Biz101
東京事業所	東京都千代田区神田須田町2-3-12 KTCビル 4F
事業内容	「Co-LABO MAKER」の企画・開発・運営

以上